

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	416 児童入所事業					
予算科目	01-030204-11			担当部課	こども部幼児保育課	
市長公約				係名	入所入園係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	次世代育成支援対策行動計画・後期計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	児童福祉法、子ども子育て支援法			SDGs	01貧困をなくそう	
					03すべての人に健康と福祉を	
					04質の高い教育をみんなに	

## 事業の概要

対象	保育園の入所を希望する保護者
目的	保育を必要としている保護者に支援を行うことで、子どもの健やかな成長に寄与する。
概要 (取組内容)	入所希望者の受付（随時）、入所検討会議（毎月） 民間保育園に保育実施の委託 次年度も入所を希望する児童についての継続確認（年1回）

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	1,400	1,400	1,400	
	決算額	(千円)	1,305	1,530	1,400	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,305	1,530	1,400	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	20,937	21,880	24,083	24,083	24,083	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.50	2.50	3.00	3.00	3.00
		正職員時間外勤務	(時間)	1,327.00	2,000.00	1,500.00	1,500.00	1,500.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	保育を必要とする児童数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	7,621.0	8,264.0	8,610.0	8,938.0	9,284.0	9,612.0
	実績	5,998.0	6,852.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	入所基準の改正を行い、学生の加点の幅を広げることにより、改定前より学生が子どもを預けやすい環境を整えた。また、次年度入所受付に電子申請を取り入れ、年々増加している入所申込の効率的な対応に努めた。	
成果	保育園の入所を希望する保護者に対して、公平・公正な入所審査を実施することで、子育て環境の支援に繋げることができた。また、業務内容を見直すことで、入所結果通知の発送時期を、例年より約2週間早めることができた。	
課題	業務	電子申請を取り入れることにより、添付書類の郵送が増え、郵便物の仕分けが複雑化したため、その改善が課題である。また、保育園入所に関するホームページについて、利用者の視点に立った分かりやすいものに改善する。
	組織、予算等	保育園の数が増加し、入所利用調整の業務も複雑化している中で、利用調整を含めた入所事務全般に精通する職員を複数人育成し、配置できるようにする。
改善目標	入所事務全般において、業務時間を短縮できるように、随時、細かい業務についても見直しを行っていく。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	417 利用者負担額の決定・徴収事業					
予算科目	01-030204-11			担当部課	こども部幼児保育課	
市長公約				係名	入所入園係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	次世代育成支援対策行動計画・後期計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	児童福祉法、子ども子育て支援法			SDGs	01貧困をなくそう	
					03すべての人に健康と福祉を	
					04質の高い教育をみんなに	

## 事業の概要

対象	保育園児童保護者					
目的	応分の受益者負担と保育を受ける機会の平等性を確保する。					
概要 (取組内容)	保育所入所児童全員について利用者負担額の算定し、決定を行う。 利用者負担額を口座振替等で行い、収納確認を迅速に行う。 利用者負担額の滞納世帯に対し納付の勧告をすることで、利用者負担額の徴収率向上を目指す。					

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	2,300	2,300	2,300	
	決算額	(千円)	2,232	2,150	2,300	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,232	2,150	2,300	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	18,698	18,804	18,841	18,841	18,841	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50
		正職員時間外勤務	(時間)	425.00	750.00	750.00	750.00	750.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	利用者負担額徴収率 ( % )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	99.0	99.0	99.0	99.0	99.0	99.0
	実績	98.6	99.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	滞納繰越分収納率 ( % )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	14.6	14.6	14.6	14.6	14.6
	実績	16.5	16.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	行政改革アクションプラン「36 保育料の滞納額の縮減」該当指標					
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	滞納者等で近日中に時効を迎える方への自宅訪問及び電話連絡を実施し、時効前に一定の金額を支払ってもらうことができた。	
成果	税情報の取得に努め、適正な利用者負担額の決定を行うことができた。 保育料等の収納において、保護者が納付しやすいよう口座振替を推奨し、高い徴収率を維持できた。	
課題	業務	新規滞納繰越分を発生させないように、現年度内に徴収できるような手法等を模索する。
	組織、予算等	令和2年度分として、不納欠損額1,769千円。不納欠損額を圧縮するような手法を模索する。
改善目標	滞納者の自宅訪問を定期的に行い、電話で催促も頻繁に行う。 保育料について、受益者負担の公平性が担保できるよう他自治体の状況を調査研究する。	

### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	419 民間保育園補助事業					
予算科目	01-030204-12			担当部課	こども部幼児保育課	
市長公約	25	50-2		係名	施設給付係	
戦略プラン	Ⅲ-1	2	1	民間保育所等の設置支援	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	職員のみ
個別計画	H26：次世代育成支援対策行動計画・後期計画 R2：第2期子ども・子育て支援プラン				事業期間	毎年度
根拠法令等	児童福祉法、子ども子育て支援法				SDGs	01貧困をなくそう
						03すべての人に健康と福祉を
						04質の高い教育をみんなに

## 事業の概要

対象	保育を必要とする幼児とその保護者
目的	共働き家庭の増加、核家族化の進行等に対応し、就労と育児の両立支援を総合的に推進する。
概要 (取組内容)	下記の事業に対し、補助金を交付する。 乳児等保育事業、子ども・子育て支援事業、保育体制強化事業、障害児保育事業、民間育児サービス事業、認可外保育施設遊具等設置事業

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	339,932	368,594	379,787	
	決算額	(千円)	443,217	336,170	272,742	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	320,297	146,849	135,493	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	122,920	189,321	137,249	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	11,331	10,914	10,597	10,937	10,937	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	300.00	300.00	161.50	300.00	300.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	補助事業実施所数 ( 園 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	60.0	69.0	76.0	83.0	90.0
	実績	50.0	58.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	認可保育園等におけるいずれかの補助事業実施施設数					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	障害児保育事業について、申請額が増加傾向にあるため、補正予算を計上して対応した。また、県内の同事業の実施状況のまとめを入手し、今後の事業遂行の参照とすることができた。	
成果	延長保育事業や一時預かり保育事業に対して、適正な補助を行うことで、保育内容の充実に繋げることができた。 また、保育体制強化事業において、子どもの園外活動の安全確保のため、講習会を実施した上で補助金を増額交付するなど、国の制度や保育全体の情勢を反映した補助事業を実施することができた。	
課題	業務	増加傾向にある障害児保育事業等の補助事業について、ニーズの把握、他自治体との比較、公立との比較など、引き続き調査・研究を続けていく。また、担当職員の繁忙期における負担も大きいいため、適宜組織体制を見直していく。
	組織、予算等	補助金業務について、実施施設の増加に伴い予算額も増加傾向である。
改善目標	引き続き、園に対して理解しやすい説明や、園にとって負担にならない書類提出に努めていく。	

### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	2	国、県、民間等で事業を担うことが可能である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

### 方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	民間保育園の新設が続くため	

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	930 保育士の処遇改善						担当部課	こども部幼児保育課
予算科目	01-030204-12						係名	保育推進係
市長公約	24							
戦略プラン	Ⅲ-1	2	2	保育士の処遇改善			新規・継続	新規
							事業分類	自治事務（任意）
							事業体制	職員のみ
個別計画	H26：児童福祉施設適正化配置計画 R2：第2期子ども・子育て支援プラン						事業期間	毎年度
根拠法令等	児童福祉法、子ども子育て支援法						SDGs	01貧困をなくそう
								03すべての人に健康と福祉を
								04質の高い教育をみんなに

## 事業の概要

対象	保育を必要とする幼児とその保護者
目的	民間保育所等に勤務する保育士及び幼稚園教諭に対し、助成金や家賃補助金を交付し、保育士の確保及び離職防止を図り、質の高い保育を安定的に提供することにより待機児童解消につなげる。
概要 (取組内容)	民間保育所等に勤務する保育士及び幼稚園教諭に対し、助成金（月額30,000円）を交付する。また、新たにつくば市に転入し、民間保育所等に勤務する保育士及び幼稚園教諭に対し、最大（月額20,000円）の家賃補助金を交付する。

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	277,320	314,400	352,920	
	決算額	(千円)	0	0	212,818	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	212,818	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	7,292	6,800	6,800	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	200.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	待機児童解消 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	99.0	41.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	131.0	42.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	保育士等処遇改善助成金（3万円）交付人数 延べ人数（767名） 保育士就労促進助成金（家賃補助金）交付人数 延べ人数（34名）	
課題	業務	交付人数、対象施設ともに新設園の創設により増加傾向にあり、それに伴い事務負担も年々増加傾向にある。
	組織、予算等	助成金・家賃補助金共に市負担（1/1）である。今後、交付人数増加に伴い、予算確保が課題となると予想される。
改善目標	年々増加する事務負担を業務効率化、手続きの見直し等を随時行い、事務の負担軽減を図る。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

#### 方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	新設園の創設により、支給対象人数が増加傾向にあるため。	



# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	420 民間保育園整備事業						担当部課	こども部幼児保育課
予算科目	01-030204-12						係名	保育推進係
市長公約	24	25						
戦略プラン	Ⅲ-1	2	3	一時預かり施設、病児保育実施施設等の増			新規・継続	継続
							事業分類	自治事務（任意）
							事業体制	職員のみ
個別計画	H26：児童福祉施設適正化配置計画 R2：第2期子ども・子育て支援プラン						事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし						SDGs	01 貧困をなくそう
								03 すべての人に健康と福祉を
								04 質の高い教育をみんなに

## 事業の概要

対象	保育を必要とする幼児とその保護者
目的	共働き家庭の増加、核家族化の進行等に対応し、就労と育児の両立支援を総合的に推進する。
概要 (取組内容)	社会福祉法人や学校法人が行う保育園の創設や増築に対し補助をし、定員を拡充をする。一時預かりや病児保育利用希望者の増加に対応するため一時預かり・病児保育を拡充する。

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	1,410,185	449,330	449,330	
	決算額	(千円)	16,499	1,266,503	1,384,903	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,833	479,194	1,384,903	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	14,666	787,309	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,895	7,015	11,581	11,428	11,428	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.80	0.80	1.50	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	100.00	645.00	562.00	500.00	500.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	民間保育園の整備による定員増員分の数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	548.0	643.0	346.0	328.0	346.0	346.0
	実績	622.0	736.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	R2年度実績は、R3.4.1開園分まで含む。						

2	指標名	一時預かり施設 ( 施設数 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	44.0	27.0	30.0	31.0	32.0	33.0
	実績	27.0	34.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	病児施設数 ( 施設数 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0
	実績	3.0	7.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	待機児童の発生エリアを選定し、保育所（5件）、認定こども園（1件）、小規模保育事業所（4件）を創設し、待機児童解消に向け、施設整備を進めた。	
成果	保育所創設創設 5件（木の間、しおどめ、ニチイキッズ東光台、つくばさくら、流星台エンジェル） 幼保連携型認定こども園創設 1件（かやまるこども園） 小規模保育事業所創設 4件（ルンルン、キッズハウスゆめの森、クローバー、花畑）合計736人定員増 病児保育施設創設 2件（マハロキッズ、こびとさんのおうち）	
課題	業務	TX沿線エリアの宅地化に加えて、公務員宿舍跡地が売却され宅地化が進んでおり、待機児童発生エリアの見極めが更に難しくなりつつある。
	組織、予算等	令和2年度整備分までは、子育て安心プランの補助率の嵩上げを受け整備量・整備費を確保できた。令和3年度以降は新子育て安心プランの採択が不透明であり、厳しさを増す予算状況の中、整備費確保が難しい。
改善目標	施設整備について待機児童の実績の分析を行い、整備計画数やエリアについて見直しを行う。 既存園の建替・増築等に対する審査・補助制度の検討。	

### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	415 公立保育所運営事業					
予算科目	01-030204-11			担当部課	こども部幼児保育課	
市長公約	27-1		27-2	係名	入所入園係 保育推進係	
戦略プラン	Ⅲ-2	3	1	協働的な遊びや様々な体験の充実	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	一部委託
個別計画	次世代育成支援対策行動計画・後期計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	児童福祉法、子ども・子育て支援法				SDGs	01 貧困をなくそう
						03 すべての人に健康と福祉を
						04 質の高い教育をみんなに

## 事業の概要

対象	保育を必要とする幼児とその保護者
目的	保育を必要としている保護者に支援を行うことで、子どもの健やかな成長に寄与する。
概要 (取組内容)	児童福祉法最低基準に基づく職員の適正配置を行う。 保育年齢別にあつたプログラムを作成し、年齢にあつた保育を行う。 幼児の嗜好・食品の安全性・栄養バランスを考慮した給食の提供を行う。 協働的な遊びや様々な体験を通じ、こどもの学びの向上の場を提供する。

## コストの推移

項目		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円) 0	0	378,151	378,151	378,151	
	決算額	(千円) 951,137	326,441	354,381	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 405,627	10,039	354,381	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 20,937	23,923	0	0	0
		その他	(千円) 524,573	292,479	0	0	0
人件費	人件費計	(千円) 14,785	14,797	14,976	14,828	14,828	
	内訳	正職員従事割合	(人) 2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間) 270.00	500.00	560.00	500.00	500.00
		会計年度任用職員有無	(-) 無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	公立保育所入所児童数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,801.0	1,824.0	1,824.0	1,824.0	1,824.0	1,824.0
	実績	1,698.0	1,729.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	当該年度3月時点の入所児童数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	保育士確保のため、ハローワーク・土浦市・阿見町と共同で、保育施設就職説明会を実施し、保育士確保に努めた。
成果	オムツ持ち帰りの慣行見直し：全23保育所で、使用済み紙オムツ廃棄開始 白米持参の慣行見直し：4保育所（吾妻・上横場・真瀬・北条保育所）で令和3年4月主食提供開始に向け準備を進めた。
課題	業務 引き続き常勤保育士確保のため、更なる努力が必要。 組織、予算等 会計年度任用職員の予算額が決められている中で、障害児の受け入れと加配保育士確保とのバランスをどのように取っていくか。 白米持参の慣行見直しについて、準備のための備品費や工事費等の予算確保。
改善目標	白米持参の慣行見直しについて、令和4年度10保育所、令和5年度9保育所での開始を目指しており、優先順位を決めて、開始準備をどのように進めていくか検討が必要。

### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	418 民間保育園・市外保育園運営委託事業					
予算科目	01-030204-12			担当部課	こども部幼児保育課	
市長公約				係名	施設給付係	
戦略プラン	Ⅲ-2	3	1	協働的な遊びや様々な体験の充実	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	職員のみ
個別計画	H26：次世代育成支援対策行動計画・後期計画 R2：第2期子ども・子育て支援プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	子ども・子育て支援法			SDGs	01貧困をなくそう	
					03すべての人に健康と福祉を	
					04質の高い教育をみんなに	

## 事業の概要

対象	保育を必要とする幼児とその保護者
目的	保育を必要としている保護者に支援を行うことで、子どもの健やかな成長に寄与する。
概要 (取組内容)	民間保育園へ事業を委託し保育の実施を行う。 市外の保育所へ入所希望をし決定した場合に、委託協議及び委託料の支払いをする。 協働的な遊びや様々な体験を通じ、こどもの学びの向上の場を提供する。

## コストの推移

項目		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円) 0	0	7,446,297	7,871,829	8,399,879	
	決算額	(千円) 5,794,643	6,382,213	6,925,228	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 1,758,949	1,885,295	1,509,722	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 2,810,445	3,224,494	4,559,434	0	0
		その他	(千円) 1,225,249	1,272,424	856,072	0	0
人件費	人件費計	(千円) 15,355	14,797	18,366	22,119	22,119	
	内訳	正職員従事割合	(人) 2.00	2.00	2.50	3.00	3.00
		正職員時間外勤務	(時間) 500.00	500.00	556.25	700.00	700.00
		会計年度任用職員有無	(-) 無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	民間保育園等入所児童数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	5,173.0	5,816.0	6,162.0	6,490.0	6,836.0
	実績	4,648.0	5,905.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	当該年度の3月時点の入所児童数（管外受託分は除く）						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	毎年煩雑化する提出書類について、国や県の様式をそのまま各園に送付せず、分かりやすく改良したものを送付したり、提出書類を極力減らすなどの工夫を行った。	
成果	運営委託により、入所を希望する保護者支援を行うことができた。各園への委託料の支払いについて、各加算の認定を踏まえて適正に実施できた。	
課題	業務	制度が大変複雑であり、園の数が増えているため、各園に対してきめ細かな指導が及ばなくなっている。
	組織、予算等	園の数が増え続けているため、それに伴い必要な予算が増加している。
改善目標	担当者の膨大な提出書類等の確認作業時間削減のための工夫をするとともに、業務の専用システムを導入することが有効かどうかを含めて、引き続き検討していく。	

#### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

#### 方向性

方向性	拡大・拡充
理由	待機児童解消へ向けて今後も新設園の整備計画があるため。